

# 令和6年度 いじめ防止対策プログラム 全体計画

加古川市立平岡中学校

- 基本理念**
- ① 学校の内外を問わず、いじめが行われなくなるようにする。
  - ② いじめの影響や問題について、生徒が理解を深められるようにする。
  - ③ 家庭、地域、関係機関との連携のもと、いじめの問題を克服することを目指す。

**□基本目標** ころ豊かな生徒の育成

- 行動目標**
- ① 職員会議等において共通理解を図るとともに、「チーム学校」として組織的な推進体制を充実させる。また、研修を通して教職員等の資質向上に努める。
  - ② いじめ問題等の未然防止に向けた取組を推進する。
  - ③ いじめ問題等の早期発見・早期対応に向けた取組を推進する。

## □基本構想

### 未然防止に向けた取組

- ① 人間関係を促進する取組を実施する。
- ② 協同学習の場면을授業の中に取り入れ、生徒の「居場所づくり」に努める。
- ③ 生徒会活動として「心の絆プロジェクト」を実施し、「絆づくり」を育む機会をつくる。
- ④ いじめに関する情報や問題行動などの情報収集に努め、小さな事案についても、正確な認知を目指して適切な対処をする。
- ⑤ ネットパトロールからの情報を有効活用し、子どものSOSに早期に対応するために関係機関との連携を深めていく。

### 早期発見・早期対応に向けた取組

- ① 「学校生活に関するアンケート」（アセス）を年2回実施し、組織的な支援策を実施する。
- ② 「心の相談アンケート」を年2回実施し、子どもの実態を把握する。
- ③ 学級担任による全生徒を対象にした教育相談週間を年2回実施する。
- ④ 些細な生徒間トラブルであっても、いじめの認知を検討し組織的な対応を速やかに行う。
- ⑤ 生活ノート「皐月」のチェックを毎日行う。
- ⑥ メンタルサポーターやカウンセラーとの連携を密にする

### 職員会議等・推進体制・職員研修・家庭地域啓発等

- ① 職員会議で、指導方針、全体計画、年間計画の共通理解を図る。
- ② PDCA サイクルにより、7月・12月・3月に学期毎のいじめ対策の検証を行う。
- ③ いじめ防止対策委員会を毎月1回開催する。なお、いじめ事案発生時は緊急開催とする。
- ④ 地域や青少年健全育成団体等と連携した研修会を実施する。
- ⑤ 「わかる授業」づくり、「自己有用感」を育む学級・学校づくりを実践するための研修に取り組む。